

惑星科学研究センター (CPS) における知見アーカイブ

A repository for knowledge of planetary science serving by Center for Planetary Science (CPS)

杉山 耕一郎^{1*}, 鈴木 絢子¹, 中村 友昭², 真鍋 翔², 堺 正太郎³, 鶴巻 亮一³, 辰巳 信平², 中岡 礼奈², 加藤 則行², 谷 伊織², 梅本 隆史³, 押川 智美³, 惑星科学研究センター¹

SUGIYAMA, Ko-ichiro^{1*}, SUZUKI, Ayako¹, Tomoaki Nakamura², Sho MANABE², SAKAI, Shotaro³, Ryoichi Tsurumaki³, Shimpei Tatsumi², NAKAOKA, Reina², Noriyuki Katoh², Iori Tani², UMEMOTO, Takafumi³, OSHIKAWA, Tomomi³, Center for Planetary Science¹

¹ 惑星科学研究センター, ² 神戸大学大学院理学研究科, ³ 北海道大学大学院理学院宇宙学専攻

¹Center for Planetary Science, ²Graduate school of Science, Kobe University, ³Department of CosmoSciences, Graduate School of Science, Hokkaido University

惑星科学研究センター (CPS) ではサービスの1つとして知見アーカイブ, すなわち情報基盤の活用による図書館, の提供を行っている。セミナーや研究会について講義をビデオ収録し, それを講義資料と合わせてインターネット上に公開する。これを受講者の復習や未受講者の学習に供することにより, 大学の枠を超えた教育研究資源を提供し全国の大学院教育全体のレベルアップに資する。こうした知見情報の集積と整合化を通して, 惑星系の起源・進化・多様性の全体を俯瞰する活動の促進を目指している。

上記を推進するために, セミナーや研究会の収録するための機器整備と作業手順の整理, および公開システム的设计・開発を行ってきた。作業手順や公開システムが整理されたことにより, 毎週一回行われる CPS セミナーの講義ビデオと講義資料がその日のうちに公開されるようになり, それ以外の CPS 主催・共催のセミナーや研究会も基本的に全てコンテンツ化されている。2001年から11年間におよび1100本以上の講義が資料と共に閲覧することができるようになっており, 講演者やタイトル等で検索可能である。

本講演では CPS における知見アーカイブ事業を紹介し, その特徴を解説する。

参考: <https://www.cps-jp.org/~mosir/pub/>

キーワード: 知見アーカイブ

Keywords: A repository for knowledge of planetary science